

# 節電行動計画

|      |                |      |       |
|------|----------------|------|-------|
| 事業者名 | 日本女子大学<br>寮舎地区 | 責任者名 | 高石 淳子 |
|------|----------------|------|-------|

|      |              |      |  |
|------|--------------|------|--|
| 節電目標 | 昨年夏ピーク比で△15% | 節電実績 |  |
|------|--------------|------|--|

| 3つの基本アクションをお願いします |   | 建物全体に対する節電効果   | 実行チェック |
|-------------------|---|----------------|--------|
| 照明                | ・居室以外のエリアの照明を間引きする。   | 10%            | ✓      |
| 空調                | ・使用していないエリア（会議室、宴会場等）は空調を停止する。                              | 2%             | ✓      |
|                   | ・ロビー、廊下、事務室等の室内温度を28℃とする（または、風通しなど室内環境に配慮しつつ、28℃より若干引き上げる）。 | 2%<br>(+2℃の場合) | ✓      |

| さらに節電効果が大きい以下のアクションも検討してください |                                    |    |   |
|------------------------------|------------------------------------|----|---|
| 空調                           | ・風間の寮室の空調設定を28℃の徹底を行う。もしくは空調を停止する。 | 1% | ✓ |

| メンテナンスや日々の節電努力もお願いします |   |  |   |
|-----------------------|---|--|---|
| 照明                    | ・従来型蛍光灯を、高効率蛍光灯やLED照明に交換する。<br>(従来型蛍光灯からHf蛍光灯又は直管形LED照明に交換した場合、約40%消費電力削減。) |  | - |
|                       | ・宴会場の準備、片付けの際には一般照明のみ点灯し、演出照明（シャンデリア等）は消灯する。                                |  | - |
|                       | ・寮生への協力要請を通じて、各室の照明を抑制する（使用していない照明の消灯等）。                                    |  | ✓ |
| 空調                    | ・厨房排気を確認し適正な風量に調節する（過大な場合は外気を誘引してしまうため）。                                    |  | ✓ |
|                       | ・車の動きが少ない時間帯の駐車場給排気ファンの間欠運転をする。   |  | - |
|                       | ・電気以外の方式（ガス方式等）の空調熱源を保有している場合はそちらを優先運転する。                                   |  | ✓ |
|                       | ・日射を遮るために、ブラインド、遮熱フィルム、ひさし、すだれを活用する。  |  | ✓ |
| コンセント動力               | ・寮生への協力要請を通じて、客室の空調を抑制する（温度設定を上げる等）。  |  | ✓ |
|                       | ・エレベーターは10時～17時(空室時)に運転台数を削減する。   |  | - |
|                       | ・客室冷蔵庫のスイッチは「切」で待機する。   |  | - |
|                       | ・給湯循環ポンプの10時～17時(空室時)の流量削減または停止する（中央給湯方式）。                                  |  | - |
| その他                   | ・電気式給湯機、給茶器、温水洗浄便座、エアタオル等のプラグをコンセントから抜く。                                    |  | ✓ |
|                       | ・自動販売機の管理者の協力の下、冷却停止時間の延長等を行う。  |  | ✓ |
|                       | ・デマンド監視装置を導入し、設定を契約電力の△15%とし、警報発生時に予め決めておいた節電対策を実施する。                       |  | - |
|                       | ・コージェネレーション設備を設置している場合は、発電優先で運転する。  |  | - |

| 従業員や宿泊客への節電の啓発も大事です |   |  |   |
|---------------------|---|--|---|
| 節電啓発                | ・施設全体の節電目標と具体策について、全体に周知徹底し実施する。                    |  | ✓ |
|                     | ・節電担当者を任命し、責任者と関係全部門が出席したフォローアップ会議や節電パトロールを定期的実施する。 |  | ✓ |
|                     | ・館内での貼り紙などを通じて節電を呼びかける。                             |  | ✓ |
|                     | ・寮生に対して、家庭での節電の必要性・方法について情報提供を行う。                   |  | ✓ |

- ※ご注意
- ・記載している節電効果は、建物全体の消費電力に対する節電効果の想定割合の目安です。
  - ・空調については電気式空調を想定しています。
  - ・一定の条件の元での試算結果ですので、各々の建物の利用状況により削減値は異なります。
  - ・方策により効果が重複するものがあるため、単純に合計はできません。
  - ・節電を意識しすぎるあまり、保健衛生上、安全上及び管理上不適切なものにならないようご注意ください。